



吉崎別院便り

バラバラでいっしょ!

になれるところ

蓮如上人ゆかりの吉崎再生を目指し、まちづくり団体創立

8月10日、吉崎町公民館で「一般社団法人・蓮如の里吉崎」の創立記念イベントが開催されました。このイベントは、あわら市と吉崎地区が推進する「観光まちづくり・吉崎再興」を基調とする団体の創立を報告するもので、辻森輪番や佐々木康男市長はじめ、吉崎・浜坂地区の住民など約80人が参加をしました。イベントでは、当別院や吉崎町内の寺院を順番に参詣する「お寺めぐり」や本年、御影道中御上洛・随行教導を務めた太田浩史氏の記念講演会とシンポジウムなどが行われ、吉崎の新たな可能性と地域づくりについて様々な意見交換がされました。(一社)末富攻理事長は、「交流人口拡大のため、御影道中など、吉崎の歴史的価値を高めたい。」と声を弾ませました。



シンポジウムの様子



大勢の参加者



本願寺派吉崎寺ご住職の話



太田浩史師の講義



お聴聞をする参加者

福井教区推進員協議会・蓮如講による合同聞法会を開催

8月9日から10日、当別院を会場として、太田浩史氏(南砺市・大福寺住職)をお迎えし聞法会が開催され、約20人が参加しました。参加者の上出幸一さん(大聖寺教区)は、「太田師の御影道中に対する情熱と御影道中を後世に伝えていく必要性を感じました。」と語ってくださいました。